

[13_01]九州大学大型計算機センター広報表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1474872>

出版情報：九州大学大型計算機センター広報. 13 (1), 1980-03-10. 九州大学大型計算機センター
バージョン：
権利関係：



お 知 ら せ

昭和55年度講習会計画について

昭和55年度講習会を、つぎの計画に基づいて開催する予定です。

開 催 日	名 称	対 象	募集人員	内 容	テキスト(各自持参)
4月15日	センター利用講習会	センターを初めて利用する者	60名	各種申請手続き, センター計算機資源と利用方法	利用の手引 (基本編 ジョブ制御文編)
4月23日 / 4月25日	TSS講習会 (第1回)	プログラミング経験者	50名	TSSの概要と利用方法, TSSによるデータセットの利用方法, 端末の利用方法, 実習	利用の手引 (TSS編) TSSコマンド文法書
5月 8日 / 5月 9日	FORTTRAN IV 初級講習会	プログラミング未経験者	60名	FORTTRAN IV 文法, プログラミング演習	FORTTRAN文法書 センター作成資料
5月21日 / 5月22日	数学ルーチン講習会	プログラミング経験者	60名	SSL II の使い方, 線形計算, 固有値, 積分	SSL II 使用手引書 センター作成資料
6月 3日	OCR講習会	プログラミング経験者	60名	OCR利用法(機器操作とJCL, 遠隔地からの利用方法, シート への書き方	センター作成資料
6月12日 / 6月13日	APL講習会	プログラミング未経験者	40名	APLの使い方, 端末の操作方 法, 実習	APL文法書, APL使用 手引書, センター作成資料
6月25日 / 6月27日	プロッタ, グラフ ィックス講習会	プログラミング経験者	40名	HCBS, CPR, PSP, PLOT10, TGSP, GSP, KINGの使い方, 実習	PSP, GSP文法書 PLOT10, HCBSマニ ュアル, センター作成資料
7月10日	日本語処理講習会	プログラミング経験者	40名	和文エディタの使い方, 日本語 ディスプレイサブシステム, 日 本語ラインプリンタの使い方, 実習	JEF解説書 センター作成資料
9月18日 / 9月19日	SPSS 講習会	プログラミング未経験者	60名	SPSS の使い方, プログラミ ング演習	センター作成資料
9月25日 / 9月26日	FORTTRAN中級 講習会	FORTTRANプログラミ ング経験者	60名	Fortran インタラクティブ デバッガー, FORTUNE, FORTTRAN77, SSOPTRAN の使い方, プログラミング演習	FORTTRAN GE, HE 使用手引書, FORTTRAN 77, SSOPTRAN使用 手引書, センター作成資料
10月22日 / 10月24日	TSS講習会 (第2回)	プログラミング経験者	50名	TSSの概要と利用方法, TSS によるデータセットの利用方法, 端末の利用方法, 実習	利用の手引 (TSS編) TSSコマンド文法書
11月13日 / 11月14日	FAIRS講習会	TSS使用経験者	60名	検索方法とデータベースの作成 方法	FAIRS I使用手引書, 解 説書, センター作成資料

参加資格: 共同利用有資格者とし, その他はセンター登録者とし, ます。

申 込 み: 第7地区協議会事務局受付(内2515)

注 意: 期間, 内容は都合で変更することがあります。変更のある場合は, そのつどセンターニュースなどでお知らせします。
講習会についての要望, 意見がありましたら, 共同利用掛へお願いします。

共用ファイルの利用についてのお願い

TSSの普及、ジョブ件数の増大により共用ファイルの利用量は、大幅に増大しています。今後も利用量の増加が予想されますが、ファイル容量、システム効率などの面から無制限に開放量を増すことは難しいので、共用ファイルを利用される方は以下の点についてご協力願います。

- すでに確保量が制限値をこえて利用している場合。(リスト仕分情報に警告がある)
 - ・確保量が6MB以内に収まるようにデータセットを整理する。
 - ・データセット個数が20個をこえている場合は、区分データセットにまとめる。
 (利用の手引き - ジョブ制御文編参照)
- できるだけ区分データセットを利用する。(システム内のデータセット数が多くなる分だけアロケーションに時間を要し効率ダウンの一因となるため)
- 必要のないデータセットは速やかに消去する。 (46.201)

プロッタ出力の中断処理について

デマンド出力のプロッタでは、出力を一時中断し、その後の出力を打切ったり、出力を再開したり、最初から再び出力したりすることができるようになりました。これらの指示をあたえるためのディスプレイ型コンソールをプロッタの側に設置しています(図1参照)。

これによって不必要な作図をせずに済みますので、ご利用ください。以下、使用方法を示します。

<使用方法>

次の1から5までの操作を順に行う。

- 出力を止めたい時点で、プロッタの操作盤(図2)の①のボタンを押し▼MANUAL▼状態にする。この時コンソールにメッセージが表示される。
- プロッタの左側操作盤の②のボタンを押し▼AUTO▼状態にする。
- プロッタの制御部操作盤の③のボタンを押し▼ONLINE▼状態にする。
- コンソールに次の応答メッセージが表示されるので、プログラムファンクションキーPF1, PF2, PF3のいずれかを押し、出力打ち切り、再出力、出力継続の指示をあたえる。

```
*nn JZB501 X-Y PLOTTER 036 NOT READY 'TRY', 'CONT', 'SKIP'
```

返答番号

装置機番

プログラムファンクションキーの機能

PF1: SKIP (出力打ち切り)

PF2: TRY (最初から再出力)

PF2: CONT (出力続行)

- コンソールにメッセージが表示されるので、返答番号を所定の位置(メッセージ文中のNN位置、カーソルはここにある)にキーインしENTERキーを押す。

例 PF1を押した場合

R NN, SKIP キーイン前の表示

R 15, SKIP (ENTER)

↑ 上記4.におけるメッセージの返答番号

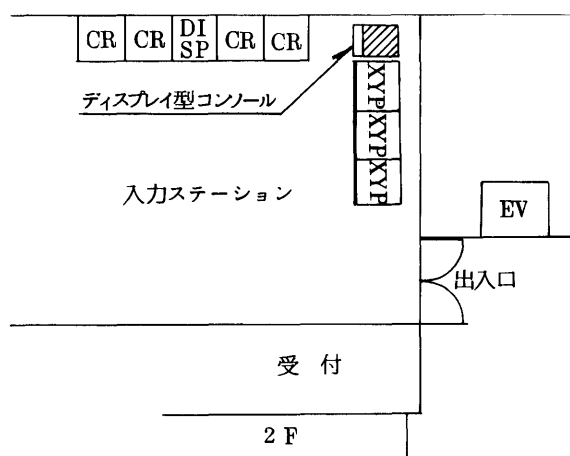


図1. プロッタ用コンソール設置場所

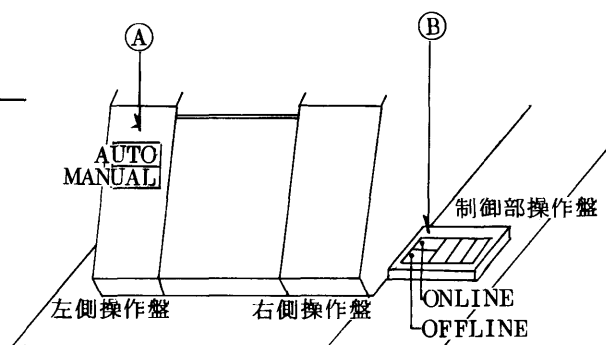


図2. プロッタ操作盤

(No.202)

FAIRSによる INSPEC-Cの検索について

会話型情報検索システムFAIRS (FACOM Advanced Information Retrieval System) による INSPEC-Cは計算機・制御工学関係の文献データベースで、1973年以降の全データ(現在、約20万件)について、検索を行うことができます。FAIRSは、TSSのもとで動作しますので、検索に要するCPU時間、EXCP回数に対しては、課金されますが、INSPEC-Cの使用に対しては課金されません。詳細は、広報Vol.12, No.4の「FAIRSによる文献検索」を参照ください。

なお、INSPEC-Cの検索は、研究用課題に対してのみ許していて、プログラム相談用課題やライブラリ開発用課題などではINSPEC-Cの検索はできませんのでご注意ください。

(No.202)

SSL II のサブルーチン追加のお知らせ

SSL II をV05/L01からV05/L02にレベルアップしました。

それにより、新しく下記の24個のサブルーチンが追加されました。詳しい使用法は、マニュアル「FACOM FORTRAN SSL II 使用手引書(科学用サブルーチンライブラリ)」(資料コード 99SP-0050-4)をご参照ください。

サブルーチン名 (倍精度サブルーチン名)	機 能
LSIX(DLSIX)	実対称行列の連立1次方程式(ブロック対角ピボットング手法)
SMDM(DSMDM)	実対称行列のMDM ^T 分解(ブロック対角ピボットング手法)
MDMX(DMDMX)	MDM ^T 分解された実対称行列の連立1次方程式
LSTX(DLSTX)	正値対称3項行列の連立1次方程式(変形コレスキー法)

サブルーチン名 (倍精度サブルーチン名)	機 能
BSEG(DBSEG)	実対称バンド行列の固有値および固有ベクトル (ルティスハウザー・シュワルツ法, バイセクション法, 逆反復法)
BTRID(DBTRID)	実対称バンド行列の三角対角行列への変換(ルティスハウザー・シュワルツ法)
BSVEC(DBSVEC)	実対称バンド行列の固有ベクトル(逆反復法)
BSEGJ(DBSEGJ)	実対称バンド行列の固有値および固有ベクトル(ジェニングス法)
TSDM(DTSDM)	実超越方程式 $f(x)=0$ (マラー法)
MINF1(DMINF1)	多変数関数の極小化(微係数不要, 改訂準ニュートン法)
BIF1(DBIF1)	B-spline 補間式(I)による補間, 数値微分, 数値積分
BIF2(DBIF2)	B-spline 補間式(II)による補間, 数値微分, 数値積分
BIFD1(DBIFD1)	B-spline 2次元補間式(I-I)による補間, 数値微分, 数値積分
AKMID(DAKMID)	2次元準エルミート補間式による補間
BIC1(DBIC1)	B-spline 補間式(I)
DIC2(DBIC2)	B-spline 補間式(II)
BICD1(DBICD1)	B-spline 2次元補間式(I-I)
FCOST(DFCOST)	離散形 cosine 変換(台形公式, 2基底FFT)
FCOSM(DFCOSM)	離散形 cosine 変換(中点公式, 2基底FFT)
FSINT(DFSINT)	離散形 sine 変換(台形公式, 2基底FFT)
FSINM(DFSINM)	離散形 sine 変換(中点公式, 2基底FFT)
ODRK1(DODRK1)	連立1階常微分方程式 (ルンゲ・クッタ・ヴァーナー法, ステップ出力, 最終値出力)
IERF(DIERF)	逆誤差関数 $\operatorname{erf}^{-1}(x)$
IERFC(DIERFC)	逆余誤差関数 $\operatorname{erfc}^{-1}(x)$

(A6.202)

新規に登録されたライブラリについて

以下のライブラリが登録されましたのでお知らせします。

I D コード	内 容	形 式	参 考 文 献
J0/RITECR	一次元配列のたて書き（実数型配列用）	サブルーチン	当面、プログラム相談室または図書室の資料を参照のこと
J0/RITECI	一次元配列のたて書き（整数型配列用）	サブルーチン	当面、プログラム相談室または図書室の資料を参照のこと
Q4/DATIME	日時の印刷	サブルーチン	当面、プログラム相談室または図書室の資料を参照のこと
J0/POLIST	区分データセットの目次つき内容印刷	コンプリート	当面、プログラム相談室または図書室の資料を参照のこと
Q9/FCMP	ファイル比較プログラム	コンプリート	九大広報 Vo1. 12, No. 4 (1979)
K2/INDEX	文字列の中にある部分文字列の位置を探すプログラム	サブルーチン	九大広報 Vo1. 12 No. 4 (1979)
K2/SUBST	ある文字列の任意の部分列を切り出して別の文字列の任意の部分列に埋め込むプログラム	サブルーチン	九大広報 Vo1. 12 No. 4 (1979)

上記プログラムの登録に伴い、カタログドプロシジャ、POLIST、FCMP、コマンドプロシジャ FCMP、FCMPLP が登録されましたので、ご利用下さい。

o POLIST

プロシジャ名	パ ラ メータ	プロシジャステップ名
POLIST	$\left[\begin{array}{l} \text{, SYSOUT} = \left\{ \begin{array}{l} \text{A} \\ \text{K} \\ \text{S} \\ \text{R} \end{array} \right\} \end{array} \right]$	POLIST

・ EXECの文のPARMパラメータ

PARM = ∇ /COL=nn ∇ ……ラインプリンタの印刷開始位置をnnで指定する。0 < nn < 100

省略値は10

・ 関連するDD名

SYSUT1……印刷すべき区分データセット名（連結可能）

（使用例）

```
// EXEC POLIST, PARM =  $\nabla$ /COL=10 $\nabla$ 
//SYSUT1 DD DSN=F0001.ABC.FORT, DISP=SHR
//          DD DSN=F0001.XYZ.FORT, DISP=SHR
//
```

なお、FCMP用のコマンドプロシジャ、カタログドプロシジャについては、九大広報 Vo1. 12, No. 4 をご参照ください。

（No. 202）